



平成 19 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 新日鉱ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 高萩光紀  
 コード番号 5016  
 問合せ先 総務グループ(IR・人事担当)  
 取 締 役 八 牧 暢 行  
 電 話 03-5573-5123

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 3 月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 平成 19 年 3 月期 連結業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 2 月 9 日発表)	3,790,000	185,000	110,000
今回修正予想(B)	3,800,000	215,000	103,000
増減額(B - A)	(○) 10,000	(○) 30,000	(×) 7,000
増 減 率	0.3%	16.2%	-6.4%
(ご参考)前期の実績 (平成 18 年 3 月期)	3,026,262	188,722	96,905

#### < 修正の理由 >

売上高は、金属価格の上昇を主因として増収となる見込みであります。経常利益は、期末の原油価格の高止まりに伴い、低価法採用を前提にかなて想定していた在庫低価損の大幅な減少等を主因として、300 億円増の 2,150 億円となる見込みであります。また、当期純利益は、経常利益の増加はありますが、特別損失および税金費用の増加等により、70 億円減の 1,030 億円となる見込みであります。

#### < セグメント別経常利益内訳(平成 19 年 3 月期連結業績予想) >

(単位:億円)

		前回	今回	差異	経常利益差異説明	H18年3月期実績
石 油 グ ル ー プ	売 上 高	27,500	27,500	-	在庫低価損の減少等により増益	23,926
	経常利益	450	760	(○) 310		970
金 属 グ ル ー プ 計	売 上 高	10,070	10,170	(○) 100	円安 銅増販等により増益	6,071
	経常利益	1,330	1,315	(×) 15		828
(資源・金属 カンパニー)	売 上 高	8,710	8,810	(○) 100	円安 銅増販等により増益	4,954
	経常利益	1,243	1,250	(○) 7		682
(電子材料 カンパニー)	売 上 高	1,300	1,300	-	在庫低価損等により減益	1,063
	経常利益	52	15	(×) 67		96
(金属加工 カンパニー)	売 上 高	700	700	-	減販等により減益	528
	経常利益	70	65	(×) 5		62
(金属調整)	売 上 高	640	640	-	在庫低価損の組替	473
	経常利益	35	15	(○) 50		12
そ の 他 セ グ メ ン ト	売 上 高	660	660	-	独立系事業会社の増益等	585
	経常利益	70	75	(○) 5		89
消 去	売 上 高	330	330	-		320
計	売 上 高	37,900	38,000	(○) 100		30,263
	経常利益	1,850	2,150	(○) 300		1,887

【参考】 前提条件(平成 19 年 3 月期 連結業績予想)

		前回 (2/9 発表時)	今回	差異	H18 年 3 月期 実績
共 通	為替レート(円 / \$)	116	117	(+) 1	113
石油グループ	原油 FOB (\$ / BBL) <ドバイスポットベース>	59.7	60.8	(+) 1.1	53.5
	ハラキシロン市況 (\$ / t) <ACP(実勢)ベース>	1,107	1,102	(-) 5	903
金属グループ	銅価(¢ / lb)	309	313	(+) 4	186
資源・金属 カンパニー	電気銅販売量(千t / 期)	643	646	(+) 3	588
電子材料 カンパニー	電解銅箔販売量(t / 月)	1,942	1,880	(-) 62	2,080
	圧延銅箔販売量 (千m / 月)	3,503	3,579	(+) 76	3,794
	ITOターゲット販売量 (t / 月)	29.9	28.2	(-) 1.7	26.1
金属加工 カンパニー	伸銅品生産品販売量 (千t / 期)	38.6	38.2	(-) 0.4	36.4
	特殊鋼生産品販売量 (千t / 期)	4.1	4.0	(-) 0.1	4.4
	高機能材比率(%)	43%	43%	-	43%

(注) 上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上